

「石山の石より白し秋の風」  
芭蕉によると秋の風はどうやら白いようです。皆さんはどう思いますか。

秋は、気候や気温が安定していて、過ごしやすく活動しやすい時期ということから、「スポーツの秋」、「芸術の秋」、「食欲の秋」等々、様々な言い方で表現されています。

その1つに「読書の秋」があります。秋は、じっくり本を読むのにもよい季節です。

この時期には読書週間もあり、10月27日から11月9日までの文化の日を中心にした2週間が読書をより推進する期間になります。

読書は、誰でもどこでも楽しむことが出来るものですが、皆さんは、どうですか。朝の時間以外にも読書していますか。

読書には、こんなメリットがあるとも言われています。

1つは、読書をする中で、これまで知らなかった言葉に出会うことができ、文章を何度も読むことで正しい言葉の使い方や、並べ方などを覚えることができるということです。

また、読書が習慣になると、集中できる時間がより長くなると言われていて、最後まで夢中になって読み切る経験を重ねることで、集中力を高めていくことができるそうです。

更には、皆さんも経験があると思いますが、読書をする中で、自分自身が登場人物となり、読み進めていくことがあります。登場人物の気持ちに共感したり、まるでストーリーと同じことを自分が体験したかのような感じが持てたりすることで、感動する心や感性、感受性が育つと言われています。

ぜひ、この10月、良い本をたくさん見つけて、  
読書を楽しんでほしいと思います。

才 鷹

